

【3年生の課題について】

明けない夜が続く中、厳しい日々を過ごしていると思います。様々なニュースを目にする中でネガティブになる瞬間が増えてきたのが正直なところですが、そんなときでも私たちの気持ちを奮い立たせ勇気を与えてくれているのは始業式のみみんなの笑顔であることは間違いありません。今、私たちにできることを考え、準備していることと今後の3年担任が描いているイメージを紹介することで、少しでも保護者の方や子どもたちの不安を取り除くことができたらと思っています。

【再開後をイメージしたときに今、必要なことは…】

さて、私たちが描いているイメージについてお話します。みなさんの不安を考えると「命」の次は「学習面」でのことと思います。始業式に配付した課題や家庭訪問時の課題などでは、2年生までの復習と3年生の予習という形で進めています。しかし、家庭訪問時に課題を確認した子どもたちの様子から現状を分析したところ、新しい単元の予習よりも2年生までの復習を徹底的に取り組んだ方が効果的だと判断しました。6月再開はもちろん、たとえ自宅学習が延期になったとしても、再開した後に限られた残された授業時間の中で何を今年度中に子どもたちに伝えるべきかをイメージする中で、国語は『漢字練習を行う習慣』、算数は『計算のスピード』が大切な要素となると考えました。個々に新しい単元を進めることはとてもよいことではありますが、ぜひ5月いっぱい、これまでの復習に力を注いでいただきたいと思います。そんなイメージの中で芽生えた子どもたちへの課題を「漢字」と「計算」の2つに絞って紹介します。

国語（漢字練習）	練習用プリントを増刷りして完璧になるまで取り組む。
算数（100マス計算）	練習用プリントを増刷りして、5分きれるようになるまで取り組む。
お手伝いカード	毎日できることをお家の人と相談して取り組む。 ※全学年で行います。こんな時期だからこそ、家族の一員として関わるといいなと思っています。

『漢字の練習について』

漢字学習については、いくつかの意思確認を保護者の方と確認したいと思います。まず、3年生の漢字学習について文科省が示している最終目標は

- ①2年生までの漢字が書けるようになっていること
- ②3年生で学習する漢字が読めるようになっていること
- ③3年生で学習する漢字を使って作文できること

となっています。つまり3年生の漢字が書けるようになっているのは4年生修了時の目標なのです。ただ、できるだけその年に学習した漢字は覚えているとよいということで毎年漢字まとめテストなどを行うわけですが、3年生の漢字については見本やミニテストを入れておきますが、余裕のある子がすすめてくださいという意味で配付します。また、書き順やとめ、はね、はらいについても、そこまで

厳しくチェックする必要はありません。(無茶苦茶でよいという誤解がないとうれしいです)ということもあり、新たに2年生のまとめ漢字練習プリントを作成しました。見本と練習用プリントを配付しますので、増刷りをして完璧になるまで徹底的にくり返し取り組んでください。練習プリントの形式は学期末に予定しているハモコンテストと同じにしております。今後の練習イメージもつかめると思います。今回は150問。1学期分のみを配付します。なお、習っていない読み方も出題しています。

『算数の練習について』

算数についてです。学校再開後、最も私たちが不安なことは「計算のスピード」です。計算のスピードがある程度身に付いていないと非常に厳しい状況に置かれてしまうことが予想されます。3年の目標は100マスで3分以内と以前紹介しましたが、家庭学習の様子を耳にすると大幅に時間を費やしている子がたくさんいるようです。この2週間は計算のスピードアップにしぼって、地面に根をしっかりと伸ばす期間にしませんか。5月中の目標を5分以内とします。100マス計算の元を配付するのでこれも増刷りしてお使いください。また、過去の指導から私たちがつかんでいる記録が伸びない子によく見かける状況を今後ブログなどで紹介するので参考にさせていただけるとうれしく思います。

【最後に…】

長々と私たちのイメージを紹介させていただきました。100マス計算については不安を取り除くどころか不安が大きくなったことと思います。大丈夫です。どんな子どももはじめはそうでしたから。挑戦すればすべての夢が叶うわけではありませんが、挑戦すれば夢に近づけるのは間違いありません。この2週間の夢は「2年生の漢字」「100マス5分以内」です。なお、提出はお手伝いカードのみです。期日については、学校再開後にお知らせします。

不安で心が押しつぶされそうになる今、聞いている曲を最後に紹介します。
Uru「あなたがいることで」です。ドラマ「テセウスの船」の主題歌として流れた曲です。お時間ありましたら、聴いてみてください。私たちの今現在の想いがストレートに伝わると信じています。